2025年度第9回 数理物質系学際セミナー (全14回)

2025年11月17日(月) 11:35開始(35分間)

筑波大学 総合研究棟B棟112号室 (zoomハイブリッド配信あり)

参加費無料

数理物質系および関連 センターの構成員(学生 含む)は申し込み不要 です。



そのほかの方は、事前申 し込みが必要です。|

<u>公安</u> じり。 └────▶ 事前申し込み用URL



講演者:松石 清人 教授(物質工学域) 金属ハライドペロブスカイト半導体の基礎物性評価を土台とした光電子材料開発



私たちは、外場によって容易に物性制御ができる光電子機能性材料として、有機無機複合系金属ハライドペロブスカイト半導体に着目し、その光・構造・超高圧等の基礎物性を長年研究してきました。次世代太陽電池として実装試験が進んでいるペロブスカイト太陽電池の材料もこの物質群に含まれます。本講演では、まず私たちが注目してきた、一連の鉛ハライド有機無機複合系ペロブスカイト半導体(0~3次元構造)について紹介します。次に、最近の私たちの非鉛系ペロブスカイト半導体の基礎物性研究から、圧力誘起による変調構造に由来した長周期構造の出現とそれによって誘起される特異な光応答について紹介します。さらに、非鉛系ペロブスカイト太陽電池におけるcoadditive技術を使ったデバイス性能向上についてお話します。



今年度からは、ランチョンセミナー形式で開催します。軽食を取りながら、リラックスした雰囲気で研究交流を図ることを目指しています。お茶やソフトドリンクをご用意していますので、お弁当などはご自身でご持参ください。研究内容に限らず、ちょっとした話題でも構いません。気軽に参加できるオープンな雰囲気を大切にしていますので、どうぞお気軽にお立ち寄りください。

